

第 57 回高齢者排泄ケア講習会

アンケート集計結果

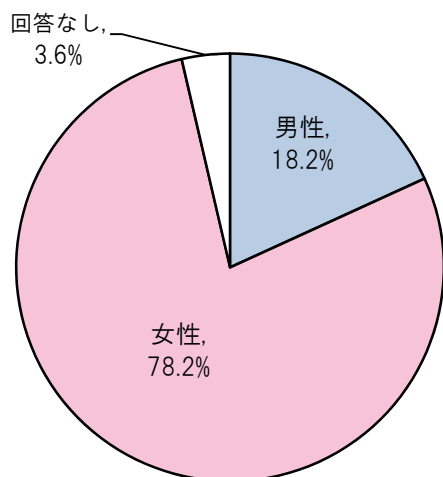
* H30.11.16（金） 実施

会場： KKR ホテル博多

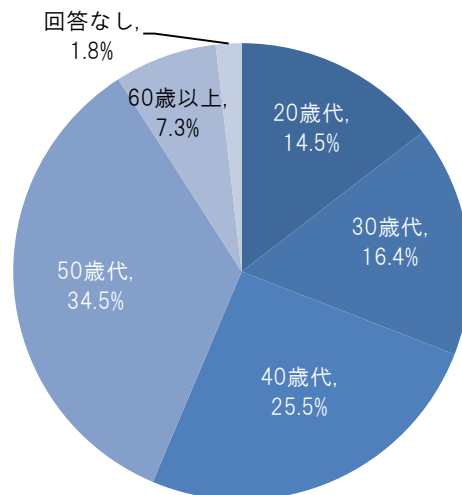
講習会参加者 63 名／アンケート回答者 55 名（回答率 87.3%）

■ あなたご自身についてお伺いします

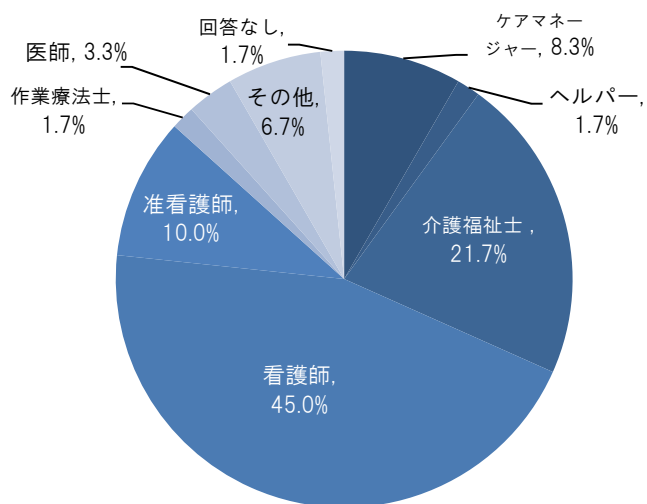
1】性別



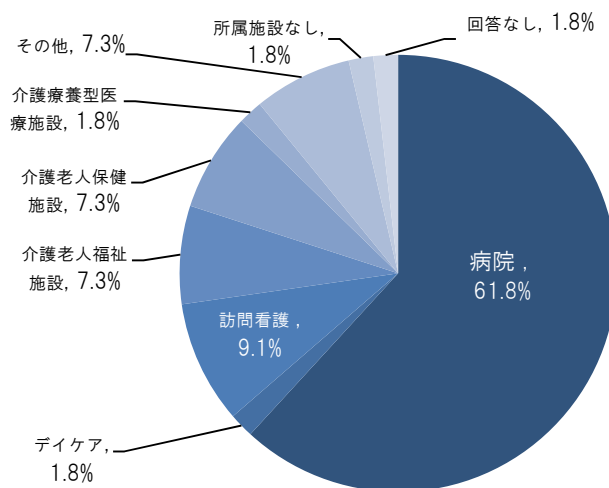
2】年齢



3】職種

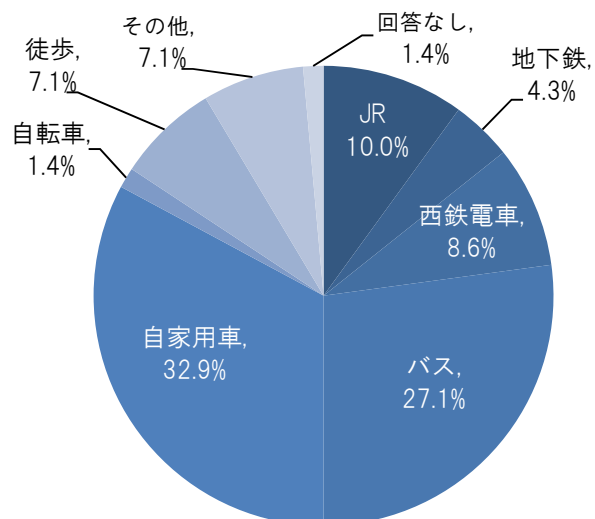


4】所属施設



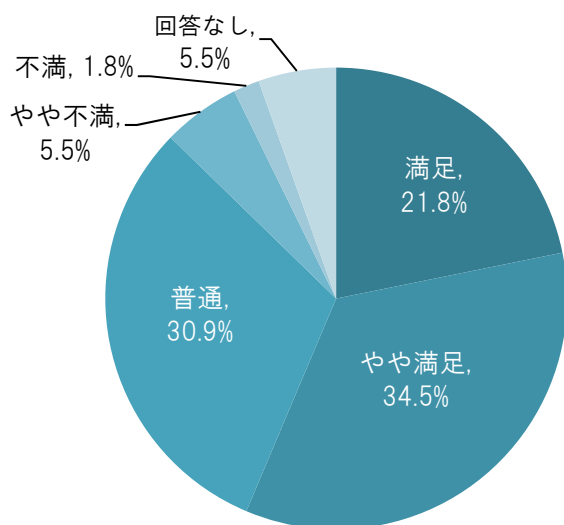
■ 高齢者排泄ケア講習会についてお伺いします

1】ご来場の際に利用された交通機関



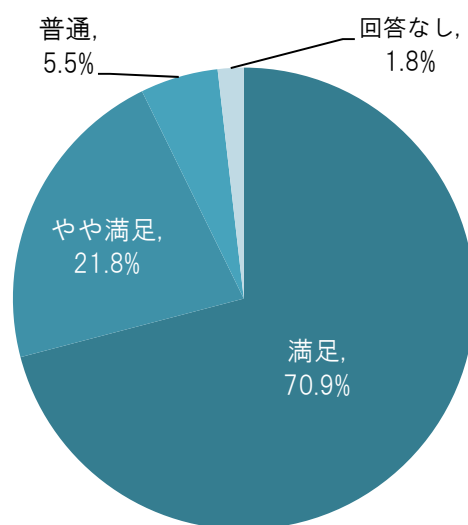
2-1】本日の講習会の内容について

『療養病床における排泄ケアと感染対策』

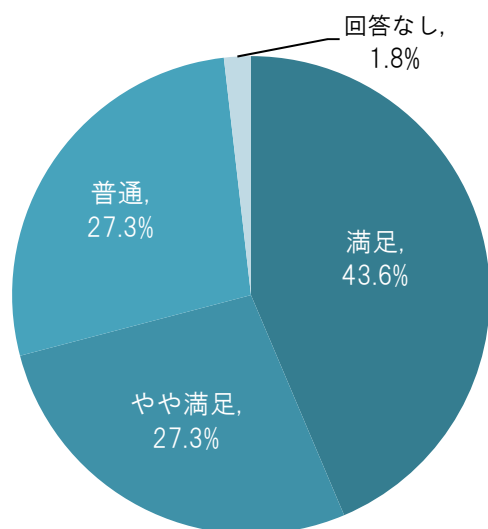


2-2】本日の講習会の内容について

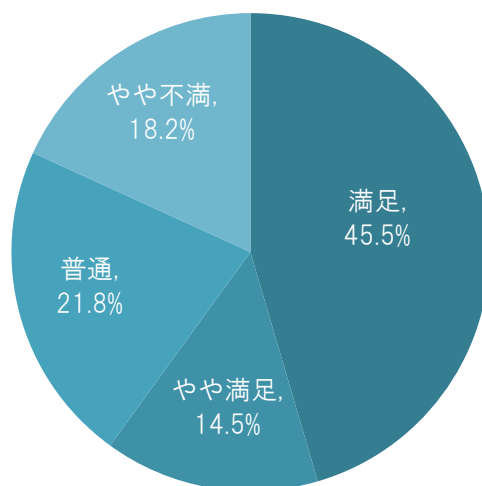
『糖尿病でも活用しよう！排尿に関する問診の重要性
内科の立場から』



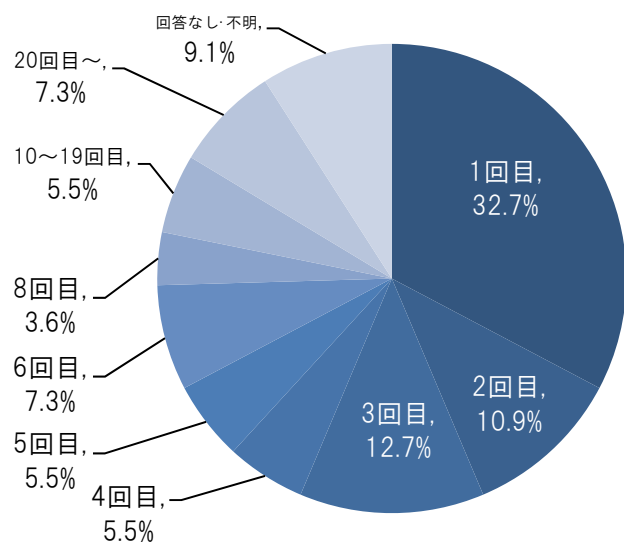
3】本日の講演時間について



4】本日の会場について

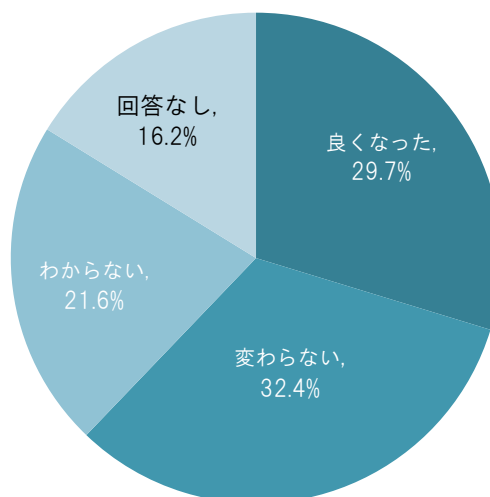


5】今回でこの講習会は何回目のご参加ですか？



6】複数回参加されている方にお尋ねします。

この講習会に参加することで、あなたが所属している施設の排泄管理の状況はよくなりましたか？



6】 皆さんにお尋ねします。排泄管理の状況の改善についてなにかご意見がございましたら、ご記入ください。

- ・ 臭気の対策を教えてほしい。1 つの処置のあと、残臭が気になり次の患者様を案内するのに時間がかかる。気が引ける。

7】 今後、講習会で取り上げてほしいテーマやご要望など、ご意見がございましたらご記入ください。

- ・ 古川先生のはなしがとてもわかりやすかったので、ぜひまたききたいです！！高齢者の DM とどう対応したらいいのかおしえてもらいたいです（服薬、食事指導、血糖などこまっています）
- ・ 次回のオムツについて楽しみにしています。トイレ誘導のうまいタイミングも知りたいです。
- ・ 初めて参加しました。便秘の方の排便コントロール、薬剤調整の仕方、ケアの生活指導の仕方（便秘タイプに応じた）などについて企画をお願いします。1 つ目の講演について：半年前まで療養病棟で勤務していましたが、すでに知っていることや実施している内容ばかりで新しい学びにはなりません。いまだに布おむつを使っていると知り、ビックリしました。2 つ目の講演について：大変おもしろい講義でした。糖尿病→心不全、ED、朝ご飯の欠食との関連など役に立ちました。
- ・ 精神科と排泄ケア（薬剤の副作用とコントロールなど）、認知症患者への排泄のアプローチ（放尿など）
- ・ 認知症の排泄ケアについてお願いします
- ・ 認知症の方に対する排泄ケアの取り組み。排泄に関わる薬剤について。
- ・ 認知症の夜間頻尿の対応、対策
- ・ 排便コントロール方法（経管栄養の方の下痢への対応、麻痺があり腹圧をかけることができず排便困難となっている患者への対応：腹部圧迫は拒否される）
- ・ 尿パック内のジーンズ症候群と便秘との関連について、排便コントロールについて、尿路感染について
- ・ オムツに代わる排泄ケア用品の使い方・使用経験報告、オムツに対する公的サービス
- ・ 下部尿路排泄ケア自立支援について。排尿機能検査士（資格）の単位加算には？対象になったらと思います。
- ・ 排泄面での課題を抱えた患者の退院支援
- ・ 参考にしたい資料の文字が小さく見えない。思っていた講習と少し違っていた。
- ・ 資料を見やすく大きくハッキリして欲しかった（良いと思ったので）。
- ・ 空調さむい。スクリーンが高い、首が疲れた。
- ・ 画面がゆれて見にくい。寒いです。